

コンプライアンス

基本的な考え方

時代の変化に伴い社会的ニーズは変化します。法令や倫理観はその時代の社会的ニーズを映しています。法令を遵守し、倫理的に事業活動を行うことは、企業が社会的責任を果たしていく上での基本的、かつ必須事項です。当社では、法令・定款を遵守し倫理を尊重する企業活動を基本原則として「企業行動憲章」を制定し、さらに具体的な基準として「行動規範」を定めています。役員および嘱託・パートタイマーなどの臨時従業員を含む全ての従業員が、「企業行動憲章」を理解し「行動規範」を守ることが求めています。

企業行動憲章

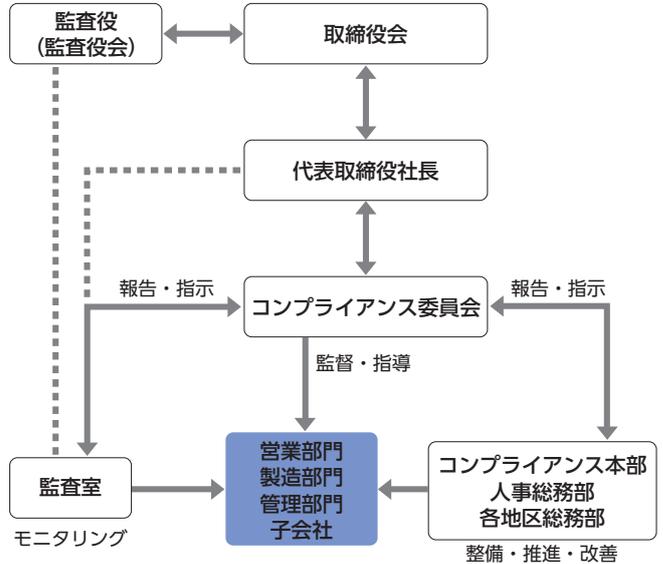
アキレスグループは、新たな価値を創り続けていくことで、豊かで快適な社会づくりに貢献し、高い信頼を得る企業を目指します。アキレスグループは、次の原則に基づき、国の内外において、人権を尊重し、関係法令、国際ルールおよびその精神を遵守しつつ、持続可能な社会の創造に向けて、高い倫理観をもって社会的責任を果たしていきます。

1. 市場・顧客ニーズの的確な把握に努め、安全性・品質・信頼性において優れた製品・サービスを開発・提供し、お客様の真の満足と信頼を獲得します。
2. 公正、透明、自由な競争ならびに適正な取引を行います。また、政治、行政との健全かつ正常な関係を保ちます。
3. ステークホルダーはもとより、広く社会とのコミュニケーションを行い、企業情報を積極的かつ公正に開示します。また、自社の情報・知的財産・資産の保護・管理を適切に行うとともに、お預かりした個人情報・顧客情報など各種情報の保護・管理を適正に行います。
4. 従業員の多様性、人格、個性を尊重するとともに、安全で働きやすい健康的な職場環境を確保し、ゆとりと豊かさを実現します。
5. 環境問題への取り組みは人類共通の課題であり、企業の存在と活動の必須の要件として、環境負荷の低減に主体的に活動します。
6. 地域社会の「良き企業市民」としての責任を果たすべく、社会貢献活動に取り組み、豊かで快適な社会づくりに努めます。
7. 市民社会の秩序と安全に脅威を与える反社会的勢力および団体とは断固として対決し、関係遮断を徹底します。
8. 事業活動のグローバル化に対応し、各国・地域の法令の遵守、人権を含む各種の国際規範の尊重はもとより、文化や慣習、ステークホルダーの関心に配慮した事業活動を行います。

アキレスグループの役員は、本憲章の精神の実現が自らの役割であることを認識し、率先垂範の上、その徹底を図ります。また、社内外の声を常時把握し、実効ある社内体制を整備・運用します。

本憲章に反するような事態が発生したときには、経営トップ自らが問題解決にあたる姿勢を内外に明らかにし、原因究明、再発防止に努め、適切に是正措置と処分を行います。

●コンプライアンス体制図



通報・相談制度

アキレスグループは、組織または個人による不正・違法・反倫理行為・アキレス行動指針に反する行為の発生、またはその恐れがあると判断したときに相談、あるいは通報することができる仕組みとしてホットライン（内部通報制度）を整備・運用しています。当社グループの取締役など経営層に関する事項を対象とした監査役直通の窓口を設けるなど受付窓口を複数設置することにより、違法行為などの早期発見と是正を図り、会社のリスクを最小限に抑えるよう努めています。また通報者が不利益な扱いを受けないことを社内規定で担保しています。

ホットライン以外にも、不定期に社内アンケートなどを実施・調査しているほか、「その他相談窓口」を全国4拠点に設け、従業員からの相談を受けています。

ホットライン、その他相談窓口、不定期アンケートにより確認された人権侵害については、定期的に開催しているコンプライアンス委員会にて協議の上、適切な対策を実施しています。

●ホットラインの仕組み

